

2010年10月10日(日曜日)

平成22年度

# 9月補正予算が成立

## ～経済・雇用対策に重点～

9月定例県議会において、一般会計で約94億円の平成22年度9月補正予算が成立しました。

現在の県内の経済情勢については、全体として持ち直しの動きが進んでいますが、中小企業が多く占める地場産業では依然として厳しい状況が続いています。一方、雇用情勢については、有効求人倍率が改善していますが、依然として1倍を下回っており、特に、来春の新規学卒者の求人が大幅に減少するなど、厳しい状況が続いています。

このため、今回の予算では、景気回復を確実なものにするため、経済・雇用対策に重点を置いた予算編成を行いました。また、「福井新元氣宣言」に基づく施策について、政策のレベルアップを図る必要のあるものや、早急に対応が求められている事業を中心に予算化しました。

### 経済・雇用対策の追加実施

#### 雇用対策

##### 新たな雇用の創出(年間3,000人⇒3,300人)

離職者等に対する雇用・就業機会の確保のため、その機会を新たに生み出す事業を追加して実施します。

##### 学生の就職支援の強化

来春卒業予定の新規学卒者の就職環境が厳しい状況となっているため、当初予算で4回予定していた就職面接会を、10月、12月に追加して開催し、就職活動を支援します。

#### 中小企業対策

##### 設備投資の促進

新たな事業にチャレンジする中小企業に対して、借入金の利子補給を行うことにより、設備投資を後押しします。特に、県内企業に発注する設備資金分を対象にすることにより、県内経済の活性化につなげます。

##### ビジネスチャンスの拡大

新技術展示商談会に参加する企業の支援を強化し、県外大手企業との新たな商談成立につなげます。

また、今秋中国上海において開催されている北陸3県繊維産業クラスター事業の展示商談会に参加する中小企業の、新たな販路開拓活動を支援します。



展示商談会の様子

##### 地場産業の振興

生産、売上ともに落ち込み、厳しい状況にある県内の漆器、和紙などの伝統的工芸品を購入しPRに協力してもらえる飲食店、旅館などに対して、購入費を助成して、利用拡大を図ります。

#### 県内経済の活性化

## 公共事業を増額し、安全安心や長寿命化対策等を前倒して実施

県内経済への影響を考え、単独公共事業を21億円増額し、昨年度を上回る規模を確保するとともに、ゼロ県債を15億円設定しました。さらに、国の追加経済対策を受けて、15億円の補助公共事業等を計上しました。

## 子育て世帯の住まいづくりを支援

子育て中の世帯が一戸建て住宅を新築する際の住宅ローンに対して、利子補給を行います。

## 地域における「ふるさと市場」の開催と販売キャンペーンの実施

ふるさと商品券に続くさらなる消費拡大策として、商工会議所や商工会が行う販売キャンペーンや、地域の逸品等を一堂に集めて販売する「ふるさと市場」の開催等を支援します。



## 県民生活の安心確保

### 知力・体力面で子どもの伸びる力を育成

子どもにとって小学校入学前の幼児期は、体力・知力の基礎をつくる大事な時期です。指導者の地域別研修会を行うとともに、園内での読み聞かせや遊び、運動を通じた体力づくりなどを支援します。

### 小児救急医療の充実

夜間・休日でも安心してお子さんが受診できるよう、「小児初期救急センター」を福井市休日急患センターに整備します。

## 福井新元気宣言に基づく施策の推進

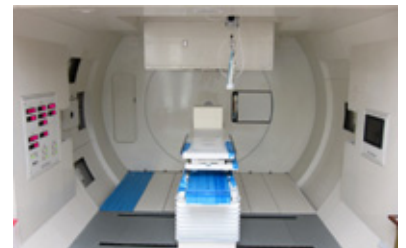
### 元気な社会

#### 奥越地区に特別支援学校を新設

平成25年4月開校を目指し、勝山南高校の用地や施設等の一部を活用するなど、校舎の基本設計に着手します。

#### 陽子線がん治療にかかる費用を助成

来年3月の治療開始を予定している陽子線がん治療センターの治療費について、全国で最も低い料金に設定します。また、治療費の軽減、嶺南地域の交通費助成などを行い、県民が治療を受けやすい環境をつくります。



陽子線がん治療センター

### 元気な産業

#### 中国・台湾からの観光客の誘致

外国人に人気の「温泉」や「食」を中心に、東尋坊、永平寺、三方五湖など本県の魅力ある観光資源を組み込んだ観光コースについて、中国・台湾の大手旅行会社やメディア関係者に対し、営業活動を強化します。あわせて、台北市のビルに巨大広告を実施し、福井県の知名度アップを図ります。

#### 被害が拡大する鳥獣害対策への対応

イノシシ、シカ等による複合被害が広がっていることから、金網柵よりも安価で維持管理が容易な「ネット柵」の整備を支援します。駆除についても、支援の対象となる捕獲頭数を増やします。

## フードビジネスの推進

今年6月に山形県との間で実施した農産物直売所での相互販売を、ふるさと知事ネットワーク参加県に拡大して実施します。

また、「女子栄養大学」と提携して、本県の食育活動や、健康長寿の源である食材への関心を深める交流事業を行い、「食育先進県、福井」の認知度向上を図ります。



勝山市鹿谷町に設置されたネット柵

## 元気な県土

### えちぜん鉄道と福井鉄道の相互乗り入れを支援

両鉄道を結ぶ田原町駅の工事内容などの概略設計を行い、事業化のための具体的な調査・検討を進めていきます。

### 敦賀港の利用拡大

国際定期RORO船とJR貨物を組み合わせて一貫した輸送体制の推進など、敦賀港の取扱貨物量の拡大を図ります。



敦賀港と韓国・釜山港を結ぶ国際定期RORO船

## 元気な県政

### 恐竜ブランドの全国への展開

記念貨幣の収益金を活用して、子どもに人気の高い恐竜の骨格複製を購入し、県外へ出張展示することで、恐竜ブランドの全国への発信をさらに強化します。

### NHK大河ドラマと連携した福井の魅力発信

来年1月からのNHK大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」の放映に向けて、滋賀県等と県境を越えた連携により観光客を誘致します。また、案内板などにより県内のお江ゆかりの地を紹介するとともに、観光スポットの整備を行います。



大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」福井県推進協議会キャラクター

### 低炭素化社会の実現に向けた調査

今年6月に開催されたAPECエネルギー大臣会合の「福井宣言」で謳われた低炭素化社会の実現に向け、クリーンエネルギーのまちづくり推進のための調査検討を行います。

### 生物多様性の保全を推進

コウノトリをふくい自然再生のシンボルとし、定着に向けて、放鳥候補地周辺の餌場環境整備を支援します。

また、企業等から資金の提供を受け、自然環境団体等の活動を支援する仕組みを新たに作ります。



## 補正予算とは

県の仕事に必要な予算は、年度の始まる4月までにあらかじめ決めることとなっています。年度初めに定める予算であることから、これを「当初予算」といいます。

しかし、実際に仕事を進めていくなかで、必要に応じて新たに予算を追加したり、変更する場合があります。これを「補正予算」といいます。



## 9月補正予算の主要施策

### 経済・雇用対策の追加実施

(単位:千円)

区分	事業名	予算額
雇用対策	緊急雇用創出事業臨時特例基金事業	262,210
	ふるさと雇用再生特別基金事業	203,203
	<b>拡</b> 新規学卒者緊急就職面接会開催事業	3,048
中小企業対策	<b>新</b> 産業活性化(設備資金)利子補給事業(債務負担行為)	(67,358)
	<b>新</b> ふくい新技術展示商談会フォローアップ事業	1,456
	<b>新</b> テキスタイル製品中国市場販路確立促進事業	5,000
	<b>新</b> 伝統的工芸品産地緊急支援事業	15,600
県内経済の活性化	公共事業の整備促進	3,597,680
	ゼロ県債の設定(債務負担行為)	(1,500,000)
	<b>新</b> ふくいふるさと消費拡大事業	64,500
	<b>新</b> 緊急住宅取得促進利子補給事業(債務負担行為)	(72,000)
県民生活の安心確保	子どもの伸びる力育成支援事業	209,100
	小児初期救急センター(仮称)設置事業	16,406

### 福井新元気宣言に基づく施策の推進

(単位:千円)

区分	事業名	予算額
元気な社会	<b>新</b> 奥越地区特別支援学校(仮称) 建設事業(債務負担行為)	2,597 (94,360)
	<b>新</b> 陽子線がん治療費等助成事業(制度創設)	—
	<b>新</b> 中国・台湾観光プロモーション事業	9,980
元気な産業	<b>拡</b> 鳥獣害のない里づくり推進事業	108,479
	<b>新</b> 「ふるさと知事ネットワーク」農産物直売所交流事業	2,295
	<b>新</b> 女子栄養大学提携記念交流事業	1,861
	<b>新</b> えちぜん鉄道・福井鉄道相互乗り入れ支援事業	7,900
元気な県土	<b>新</b> 敦賀港国際RORO船利用拡大事業	1,445
	<b>新</b> 恐竜ブランド全国展開事業	35,000
元気な県政	<b>新</b> 「江～姫たちの戦国～」による県境観光推進事業	2,100
	<b>新</b> ふくい歴史街道整備事業	13,800
	<b>新</b> APEC「福井宣言」低炭素化社会実現調査事業	1,050
	<b>新</b> コウノトリの定着を目指した環境整備事業	650
	<b>新</b> ふくい生物多様性保全支援事業	836

**新**とあるのは、事業内容の拡充を行った事業です。

**拡**とあるのは、新規事業です。

(債務負担行為)とは、複数年度にまたがる事業など、将来の財政負担を伴う行為をする際に、来年度以降に必要となる予算を定めるものです。

詳しい内容は、[県のホームページ](#)に掲載されていますので、ご覧ください。  
この記事に関するお問い合わせは 福井県総務部財務企画課 0776(20)0234 までどうぞ

 **BACK**